

学校保健委員会だより(HP用)

令和2年8月20日
佐伊津小学校健康教育部

～8月4日、第1回学校保健委員会を開催しました。～

今年度の学校保健委員会は、新型コロナウイルス感染症対策として、Zoomによるリモート会議を開催しました。リモート会議は初めての試みでしたので、音声聞き取りづらい状況になるなど、学校側のネット環境の課題も見つかりましたが、ご多用の中に、参加していただいた皆様にご協力いただき、無事に開催することができました。今年度の参加者は、学校医、学校歯科医、学校薬剤師、PTA会長様、本校の関係職員、合わせて7名でした。本校の健康課題と新型コロナウイルス感染症対策について協議しました。



<協議内容 本校の健康課題と新型コロナウイルス感染症対策について>

<協議1 本校の健康課題①> 肥満傾向者が多い

<現状>

肥満傾向児の割合は、昨年度より増加傾向にある。休校期間中に増加傾向の児童もみられた。

7月の内科検診後に、肥満度の気になる児童には、保護者あてに結果のお知らせを配付した。

<助言、対策など>

- ・同学年で肥満傾向にある。友達が肥満傾向にあると、自分も大丈夫という意識が生まれるのではないかな。
- ・家庭環境も含めて対策が必要。それが子どもにも効果的。
- 将来的に見て、高血圧や肥満を防ぐために、子どもも糖分と塩分の制限が必要。
- ・肥満度の改善ができているか、推移をみていくなども必要ではないか。

<協議1 本校の健康課題②> はみがきのみがき残しが多い

<現状>

歯科検診の結果から、むし歯の未処置率は減少しているが、歯垢の付着の割合や歯肉炎の割合は高い。みがき残しが課題。

<助言、対策など>

- ・むし歯の減少には、フッ化物洗口の効果が徐々に出ている。歯垢付着や歯肉炎の状態が多いということは、予防的な面からはブラッシングがうまくいっていないと思われる。
- ・中・高学年に歯垢付着が多いのは、乳歯と永久歯の混合歯列の時期のため、みがきにくく歯垢が残りやすい、萌出したばかりの歯はみがきにくいといった理由も考えられる。

<協議2 本校の新型コロナウイルス感染症対策について>

<現状>

保健管理面について：毎朝の家庭や学級での健康観察、校内での予防対策（手洗い、消毒、換気、マスク、3密を防ぐ工夫など）について養護教諭より説明

<助言、対策など>

- ・天草では、感染者の多い地域から入ってくる危険性がある。出張などに出かける大人、保護者や教職員の感染予防も大切である。
- ・消毒は、効果が高いものは人体への細胞毒性も強い。換気しながら消毒する。アルコール消毒する場合はスイッチなど引火事故に気をつける。
- ・換気については床面積あたりの窓の開け方が大切。床面積10%くらいだと二酸化炭素が溜まるという報告があるので、10%以上は常に開けておくこと。休み時間には窓は全部開放すること。



学校医の皆様からいただいたご意見をもとに、学校で共通理解を図り、今後も家庭、地域とつながりながら、健康課題の解決や感染症予防に取り組んでいきます。ご家庭でも参考にさせていただければと思います。

